

早稲田大学理工学術院
創造理工学部 建築学科

教員採用公募要領

公募開始	2023年3月15日(水)
------	---------------

募集人数	1名
勤務形態	常勤(任期なし)または常勤(任期付)
採用資格	(1) 常勤(任期なし): 教授、准教授 (2) 常勤(任期付): 教授(テニユアトラック)、准教授(テニユアトラック) ※職位は、教育・研究歴、年齢などに応じて早稲田大学が決定し、最終面接までに提示します。
教育・研究領域の分野	建築芸術分野建築計画
学内所属	業務を行っていただくおもな学部は創造理工学部建築学科、大学院は創造理工学研究科建築学専攻です。 所属(主本属)は、理工学術院となります。
採用年月日	2024年4月1日、またはそれ以降のできるだけ早い時期
任期	任期なしの場合: 任期の定めはなく、本学の定年は70歳です。ただし着任時に61歳以上の方は特任教授としての嘱任となり、待遇は本学の「特任教授給規程」によります。 任期付の場合: ・教授(テニユアトラック): 当初3年の任期付で採用し、原則として着任3年目に実施される最終審査において適格と判断された場合は、任期満了後、任期の定めのない専任教員として引き続き採用されます。 ・准教授(テニユアトラック): 当初3年の任期付で採用し、任期3年目に行われる中間審査の結果により、2年間の再任が認められることがあります。再任後2年目に行われる最終審査により適格と判断された場合は、任期満了後、任期の定めのない専任教員として引き続き採用されます。 ・テニユアトラック教員において、専任教員のための最終審査で不合格となり、本人より申請があった場合に限り、2年を超えない範囲で1回に限り再任用(更新)を認める場合があります。 ・テニユアトラック教員において、中間審査*1および最終審査では、職位に照らして、採用時提出の研究計画の遂行、博士号の取得、英語を含む授業、研究指導の適切さ等、教育・研究活動の実績と学科・専攻運営への貢献、教員としての資質について評価します(詳細は別途専任採用基準書に定め、採用時まで説明します)。 *1 中間審査は准教授(テニユアトラック)のみ該当 ※常勤(任期付)の場合、資格に関わらず2013年4月1日以降に本学と雇用契約があり、今回の採用日までの間に、原則として半年間以上の雇用契約を締結していな

	<p>い期間がない場合は、継続雇用契約期間に上限があります。そのため、契約期間や再任用の有無・期間について、上記に満たない場合があります。</p> <p>※資格に関わらず満 70 歳に達する年度を超えて契約を更新することはできません。</p>
業務内容	<p>(1) 募集領域に関する科目などの授業担当、その他教育に関する業務</p> <p>学部</p> <p>建築表現Ⅰ オムニバス科目(複数の教員で担当)、初年度のみ</p> <p>建築表現Ⅱ オムニバス科目(複数の教員で担当)、初年度のみ</p> <p>建築表現Ⅲ オムニバス科目(複数の教員で担当)</p> <p>設計演習Ⅳ オムニバス科目(複数の教員で担当)</p> <p>設計演習Ⅴ オムニバス科目(複数の教員で担当)</p> <p>設計製図Ⅱ オムニバス科目(複数の教員で担当)</p> <p>設計製図Ⅲa オムニバス科目(複数の教員で担当)</p> <p>建築意匠と歴史</p> <p>建築設計原論</p> <p>建築実務訓練 オムニバス科目(複数の教員で担当)</p> <p>卒業計画 複数の教員で担当</p> <p>卒業論文 複数の教員で担当</p> <p>大学院</p> <p>研究指導</p> <p>研究室ゼミ科目(演習A～D)</p> <p>専門分野の講義科目</p> <p>先端建築学論A オムニバス科目(複数の教員で担当)</p> <p>先端建築実務実習A 春期 複数の教員で担当</p> <p>先端建築実務実習A 秋期 複数の教員で担当</p> <p>先端建築実務実習B 複数の教員で担当</p> <p>建築学特別演習A 春期 複数の教員で担当</p> <p>建築学特別演習B 秋期 複数の教員で担当</p> <p>修士論文(建築) 複数の教員で担当</p> <p>博士論文(建築) 複数の教員で担当</p> <p>(2) 個別研究活動や組織的研究活動への参画、その他研究に関する業務</p> <p>(3) 教授会や各種委員会への参画、入試業務、その他大学運営に関する業務</p> <p>(4) 社会活動への参画、その他社会貢献に関する業務</p> <p>(5) その他本学規程に定めた業務</p>
就業場所	主として早稲田大学西早稲田キャンパス
勤務時間	所定労働日および勤務時間(始業・終業時刻、休憩時間)等は、本学規程によります。なお、専門業務型裁量労働制 みなし労働 1 日 8 時間を適用し、研究業務の性質上、業務遂行の手段および時間配分の決定等については本人の裁量に委ねるものとします。
休日	土曜日、日曜日、年末年始、国民の祝日、国民の祝日の一部に授業を実施することに

	より設ける臨時の休業日および大学創立記念日とします。ただし、大学があらかじめ授業を実施すると定めた日を除きます。
休暇	労働基準法等法令に定められた休暇および、大学が特に定めた日とします。
給与	本学規程によります。
諸手当・通勤費	本学規程によります。
退職金	本学規程によります。※テニュアトラック資格の場合、支給しません。
社会保険・労働保険	厚生年金、健康保険、労災保険、雇用保険にご加入いただきます。
応募資格	学部・大学院(博士課程含む)での建築計画系の研究を指導するにふさわしい教養、研究能力、学生指導力及びそれらへの情熱を備えていること。日本語及び英語による学部・大学院での講義及び研究指導ができること。建築デザインを重視してきた本学の姿勢を理解し、その新たな分野を切り開き、さらなる発展を牽引できること。自ら建築の設計実務を行い、それらの力量を確認できる作品実績を有すること。博士の学位もしくはそれと同等の、専門分野における社会的業績や学術的業績などを持つと認められること。
応募方法	以下の「応募書類」を期限内に「応募先」までご送付ください。 ※すべて PDF に変換し、ファイル共有システムにアップロードして提出いただきます（「応募先」参照）
応募書類	① 履歴書 ② 教育・研究業績 ③ 上記で挙げた主要業績 3 編以内 ④ 着任後の抱負（自由形式。任用された場合の教育活動、研究活動に関する展望や考え方などを記載してください） ⑤ 応募者について問い合わせ可能な方 2 名の氏名と連絡先（住所、電話番号、メールアドレス） ⑥ 博士の学位と同等の、専門分野における自らの社会的業績や学術的業績についての、応募者による説明（博士の学位を持たない応募の場合必要となります） ※①、②については以下の本学指定の書式を以下の URL よりダウンロードして記載ください。 https://waseda.box.com/v/faculty-recruitment ※上記の書類は全て A4 判とし、タイトルを「①_氏名_生年月日.pdf」から始め⑤または⑥までをそれぞれ PDF 書類に変換してください。 ※応募書類は返却いたしません。選考終了後、責任をもって処分します。 ※追加書類の提出を求めることがあります。
応募先	上記の PDF 書類のすべてを一つの Zip ファイル（氏名_生年月日.zip）として圧縮し、以下 URL（「早稲田大学創造理工学部建築学科建築計画系人事のための応募資料アップロード用フォーム」と明記あり）からアップロードしてください。 https://waseda.app.box.com/f/2d17272dbeed4e858ca2900e3eefaf52
応募期限	2023 年 6 月 30 日（金）日本時間 23 時（必着） ※期限後の提出は、理由にかかわらず認めません。
選考方法	・一次審査（書類選考） ・二次審査（一次審査通過者を対象とした面接と模擬講義、9 月中旬を予定） ※面接の日時等は、対象者のみ別途通知します。

	<p>※面接等にかかる交通費・宿泊費等は応募者自身の自己負担とします。</p> <p>※選考内容・結果に対する問合せには応じません。</p>
通知方法	履歴書に記載のメールアドレスにご連絡します。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・応募書類の個人情報等につきましては、本学の規程に従って適切に管理し、教員採用のための選考以外に使用することはありません。 ・早稲田大学は、教員採用・昇進の人事審査において、性別、障がい、性的指向・性自認、国籍、エスニシティ、信条、年齢を理由とするいかなる差別も行わないことを申し合わせております。 ・早稲田大学理工学術院では、女性教員の研究環境の整備および研究推進を促すため、キャリア支援事業として、新規着任の女性教員を対象に研究費の助成を行っています。
問い合わせ先	<p>〒169-8555 東京都新宿区大久保 3-4-1</p> <p>早稲田大学 創造理工学部 建築学科</p> <p>中谷礼仁 (教授)</p> <p>E-mail : rhenin-a t -waseda.jp ※ (- a t -を@に置き換えてください)</p>